

愛 桜 サイラの

令和3年12月15日
桜野校区社会福祉協議会
広報第45号
事務局 桜野コミュニティセンター内
327-0259



最期は我が家で



10月19日(火)に桜野コミュニティセンターで、いとしま在宅ホスピスボランティアの会「ヴィオラ」による『第9回在宅ホスピスを語る会 in 糸島～本人の望む終の住処は～』が開催されました(右下写真)。桜野校区社協役員と福祉委員も参加し、この日の参加者は30名ほどでした。

最期を住み慣れた我が家で家族の看護でむかえられた方と、家庭の事情で施設でむかえられた方の2つの事例発表を聞きながら、今までは親のことだと思っていたことが、私もそんなに遠いことではない年齢になっていることに気づかされました。自分のことができる間は、家で過ごしたいと思っていますが、体の状態が悪くなったり不安になった時、介護者が疲れた時など気持ちは揺れるし、考えも変わるかもしれません。

希望として、最期は我が家で在宅医療を受けながら過ごしたいと思っています。在宅介護を、真剣に考えるいい機会でした。



民生児童委員 山本政利

あいさつ運動

毎年、夏と冬に行われる「あいさつ運動」に民生児童委員も参加しています。今後も、桜野小児童の見守りを行っていききたいと思います。



雨の日でも元気にあいさつ「おはようございます！」

これから益々寒さが厳しくなります。手洗い・うがいをを行い、元気にお過ごしください。



「一人暮らし高齢者の集い」

中止のお知らせ

令和4年の2月に予定していました「一人暮らし高齢者の集い」は、新型コロナウイルス感染防止のためやむなく中止と決まりました。たくさんの方が楽しみにされていたと思いますが、ご理解いただきますようお願いいたします。



桜野校区社会福祉のために
あたたかな心
感謝申し上げます

皆様からの善意のご寄附は、校区の福祉事業などに活用させていただきます。

令和3年8月17日から
令和3年11月30日までに
香典返しとして8件、初盆返しとして6件のご寄附をいただきました。

香典返し



“新” 福祉委員 紹介

今年4月より福祉委員として活動させていただいてます野北浜行政区の塚本です。

コロナ禍で行事など減っておりますが、皆様方と一緒に活動できることを楽しみにしています。

どうぞよろしくお願いします。

塚本 良恵

福祉委員を引き受けて「コロナ禍における活動の難しさ」をととても感じています。

早く、インフルエンザと同様に予防や治療ができる日を望んでいます。

それまでの間、皆さんとどのように接し繋がっていただけるか、少しでも何かお手伝いできる事があればと思います。

岩崎 すみえ

笑顔に出会えた ～ お一人暮らし高齢者訪問 ～

今年度は、コロナ対策の緊急事態宣言が発令され「お一人暮らし高齢者の集い」の行事をやむなく中止することにいたしました。期間中は、皆さんが寂しさと不安な気持ちでいっぱいだったのではと痛感しておりました。宣言解除と同時に配布事業に切り替え、ご自宅を訪問いたしました(配布物品は、右写真)。

お会いした時、顔半分がマスクで覆われていても、目の輝きや声の弾み具合から嬉しさが伝わってきて、人と人との「つながり」や「ふれあい」の大切さをしみじみとを感じるものでした。

早く「楽しい集いの場」を再開できるよう、心から願っております。

民生児童委員 吉田常子

ティッシュペーパー

お茶

ゴミ袋

ハンドソープ

“認知症の勉強会”

いきいきサロン(本村)

11月12日に認知症について紙芝居による勉強会を開催しました。二丈の民生児童委員の平田良子さんを講師としてお招きいたしました。

今や高齢化が進み、2025年には5人に1人が認知症になるといわれ、誰にでも起こり得る脳の病気によるものと言われています。紙芝居の合間にクイズを出したり、手の運動を交えながらとても有意義な勉強会でした。認知症の人に対し、偏見をもたないでひとりの人としてやさしく見守り、ささえあっていけたらと思っています。

民生児童委員 高田和子

これからも...

もう師走、寒くなってきた。コロナウイルスの感染拡大は落ち着きをみせていて、三回目のワクチン接種の声もきく。そうした中、つい最近耳にするのが、急速に拡大するといわれる「オミクロン株」。すでに日本にも上陸したとのニュースも飛び込んできている。どんな未来が待ち構えているのか不安になってくる。今までにあったいろんな困難は、これから先もあるだろう。自分らしさを見失うことなく、強い気持ちで乗り越えていきたい。

民生児童委員 白石美登世